

がん患者会 緩和ケアサロン

第7号
2016.7發行



たんぽぽの種を
飛ばし、温かく強
い絆が根付きます
ように。

より、もっと苦しく、つらく、悲しい出来事が起きた。今の私を支えている息子の【言葉】、最期の【言葉】。改めて気づかせてもらつた人の暖かさ。「かえそう！私の生命のある限り、かえそう。」私はその思いだけで生きている。せめて、息子のそばに行つた時、本当の笑顔で母さん頑張つたでしょ」と話した！自分勝手な私の思いですが、これらもよろしくお願い致します。



サロンからのメッセージ

「なぜ、たくさんの仕事、役をや
れているのですか?」私はおのとじ
ろで聞かれた。「なぜ?」

7月は、岐阜病院で開催している『夏の糖尿病教室に参加しました。『夏の食事について』と言う内容で、講師は管理栄養士の佐々木みゆきさん。熱中症対策や野菜の食べ方などについて、糖尿病の食事に関するだけでなく、糖尿病予防についてのお話をたくさんして頂き、とても勉強になりました。

学習会(糖尿病教室)

は、三味線が音を奏でると、歌つて・踊つてと笑顔あらわる賑やかな会となりました。

佐藤明子さんより
『櫻皮の皆様』

の印は、がんピアサポーター相談会にニアサポーターとして内谷克彦さんと佐藤明子さんが隠岐に来島されました。相談会後に2人を夕食会にお招きし、交流会を開催。おいしそうな飯・おいしそうなお酒をたくさん頂き、芸達者なたんぽぽメンバーや

交流会

美人の講師先生。もっともっとみんなに知ってほしい！って心から思います。楽しい学習会でした。



住民の方へ、「がん検診を受けましょう」と声をかけ、グッズやチラシ配りを行いました。

がん征圧月間
街頭キャンペーン参加



の月はがん征圧月間ということ
で、サロンも街頭キャンペーンに参

がん対策推進室との意見交換会

意見交換会

10月16日は、島根県がん対策推進室の方が3名来られ、サロンとの意見交換会を開催しました。離島でのことの不便さやがん検診についてなど活発な意見交換をさせて頂きました。



8周年記念パーティー



平成27年度 活動記録

ご案内

7月23日 県地域別公聴会出席
7月30日 県がん対策がん患者会出席（出雲）
8月4日 学習会 糖尿病教室『食事について』
8月6日 交流会 がんピアサポーターの内谷さん・佐藤さんと夕食会

8月15日 がん征圧月間キャンペーン参加

9月15日 がんサロン支援塾出席（益田）

10月16日 島根県がん対策推進室とがん患者団体等との意見交換会

11月7日 隠岐病院まめなかのまつり展示

12月1日 8周年記念パーティー

12月18日 フラワーアレンジメント

3月23日 隠岐地域がん対策部会出席

1月25日 がん団体意見交換会出席（出雲）
3月23日 がん診療連携拠点病院長等とがん患者団体等との意見交換会出席（出雲）

がんという病気を抱えた人にしかわからないいろいろな悩み、がんの身内を支える家族・支えてきた家族でしかわからない苦悩、患者どうし・家族どうしだかい分かりあえる思いがあります。

不安や悩みを話すだけでも気持ちの整理がついたり、悩みを解決する糸口が見えてきたり・・・。患者さま主催の会です。自由に参加できます。気分転換や癒し、情報交換の場としては是非ご利用ください。

	場所	日時
1月1日・16日	隠岐病院2階講堂	毎月1日・16日 午後2時～4時 (1月1日・8月16日はお休みです)
費用	200円	参加された時
申込	不要	どなたでもご自由に参加いただけます。
お問い合わせ先	藤田千鶴 5-3711 事務局 隠岐病院地域連携室福浦 2-1356(代)	

平成27年12月1日で隠岐たんぽぼは8周年を迎えました。外来看護師の渡部マチ子さんをお招きし、身近にある花を使ってフラワーアレンジメントをしました。皆が無我夢中になり、15個のアレンジメントが完成。病棟や外来の受付などに飾ってもらいました。

がんといふ病気を抱えた人にしかわからないいろいろな悩み、がんの身内を支える家族・支えてきた家族でしかわからない苦悩、患者どうし・家族どうしだかい分かりあえる思いがあります。

がんといふ病気を抱えた人にしかわからないいろいろな悩み、がんの身内を支える家族・支えてきた家族でしかわからない苦悩、患者どうし・家族どうしだかい分かりあえる思いがあります。



がんといふ病気を抱えた人にしかわからないいろいろな悩み、がんの身内を支える家族・支えてきた家族でしかわからない苦悩、患者どうし・家族どうしだかい分かりあえる思いがあります。